

米内 Yonai Hiromasa
ひろまさ

いわて
飛耳長目
- ヒジチョウモク -

vol.10

2026.1.7
発行
米内ひろまさ事務所

IWATE Hijichoumoku

飛耳長目の意味

物事の観察に鋭敏で、見聞が広く精通していること。観察力や情報の収集力があり、物事に通じていることの形容。▽「飛耳」は遠くのことを聞くことができる耳。「長目」は遠くまでよく見通す目。吉田松陰が大事だと主張してきた言葉でもあるようです。



謹賀新年



2026年 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

2025年は日本の政治が大きな転換を迎えた年となりました。中でも**財政政策**においては、30年近くにわたって続けられた**緊縮財政**から、高市政権のもとで**積極財政**へ**方向転換**がなされたことは最も大きな変化だったといえます。

昨年末には18兆円を超える大型の補正予算が生まれ、2026年度予算については前年比7兆円増の122兆円という**過去最大の予算案**が提示されました。目の前の物価高騰が進む中で積極財政に舵を取ることは大きな挑戦であるとも言えます。積極財政によって市中に出回る貨幣の量が増加するという結果的にインフレを進行させる要因となりうるからです。しかし、今の日本はそんなことも言っていないほど**ジリ貧**の状況に追い詰められています。失われた20年は失われた30年となり、**出生数は2000年から2025年にかけて約半減**、少子高齢化が進行し、医療費が増大するとともにそれを支える**現役世代へは社会保障の負担**が大きくなるのしかかってきます。

目の前の物価高騰に対処するだけの対症療法では、必ず将来より大きな問題にぶつかります。**米内光政**は太平洋戦争に突入しようとする日本に対して「**ジリ貧を避けようとしてドカ貧にならぬようご注意願いたい**」と提言をしました。まさに今がその状況です。将来世代にとっては、国債発行額の増加よりも恐ろしいことは**経済成長しない**ことです。経済成長と経済規模の拡大によって**社会保障負担**を補っていかなくては将来の現役世代は日本で生活ができないほどの負担を背負うこととなります。

高市政権が押し出した17分野への成長投資によってかつてのような強い日本を復活させていく、一方で目の前の物価高騰に対しては必要とされる方に適切に的確に生活支援を行なっていく、それらを絶妙なバランスで配分していくことが今の政治に求められることだと考えています。


米内ひろまさ公式 YouTube チャンネル

 岩手県の「人・仕事」「行事」「場所」にフォーカスをあて現地に足を運びリアルを見聞し、皆さんにお伝えしていく動画を配信しております。岩手県にあるさまざまなジャンルの人や仕事、イベントや名所など米内ひろまさナビゲーターとなり調査して発信していきます！

地方交付税制度と地方財政制度

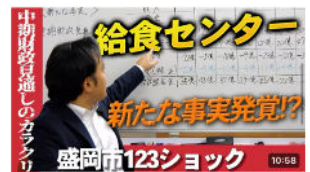
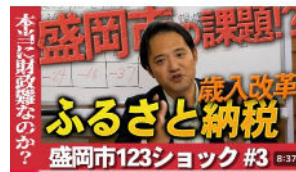
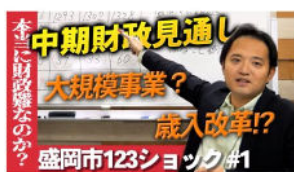
日本が積極財政へと転換する中で、**盛岡市が123事業の見直し**を行い緊縮・コストカット型の政策に転換したことは、私にとっても**地方財政を考え直すきっかけ**となりました。明治維新から約160年が経過し、強くて豊かな日本を創るために推し進められた東京への一極集中型の政策はとっくの昔に限界を通り超え、日本全体を見たときかなり歪な状況を生み出しています。

明治維新の頃に約90万人だった東京の人口は今では1400万人を超え、**食料・人材・エネルギー・ものづくりを支える地方**は深刻な人口減少に悩まされています。生産年齢人口が東京へと移動することで東京の税収は増え、東京の福祉、住民サービスはますます充実していき、地方では盛岡市で起こったように住民サービスが削られていく、これでは日本全体の発展は望めません。地方がなくなれば、東京はヒト・モノ・サービスの供給源を失うこととなり、結果として日本は衰退の一途をたどります。私はこれらの根本的な原因は**地方交付税制度**をはじめとする**地方財政制度**にあると考えています。

今こそ明治維新以降続けられてきた東京一極集中型の地方財政制度を見直し、地方が自立し、より豊かな生活を送ることができる場所にしなければいけないと私は考えています。

2026年は地方財政の重要性について皆様と一緒に考えて行ける年にしたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



選挙ドットコム
米内ひろまさ掲載ページから献金ができます。

米内ひろまさ
寄付して応援する

[米内ひろまさ]をご支援いただける方は、是非個人献金をお願い申し上げます。みなさまの役に立てるよう、日々の活動に大切に活用させていただきます。
※選挙ドットコム会員登録(無料)が必要です。



HIROMASA YONAI PROFILE 米内ひろまさプロフィール

所属している組織

- 岩手県スケート連盟顧問
- 岩手県バレーボール協会顧問
- 盛岡青年会議所
- 盛岡市なぎなた協会 会長

家族構成

妻
子ども 2人

趣味

- 釣り、魚料理、アウトドア
- バレーボール、スポーツ観戦
- 中学、高校、大学はバレーボール部に所属(中学、高校時代は主将を務めました)

略歴

- 昭和62年 5月14日生まれ、盛岡市東松園在住
- 平成15年 3月 私立開成中学校 卒業
- 平成18年 3月 私立開成高等学校 卒業
- 平成23年 3月 東京大学農学部 卒業(農業資源経済学専修)
- 平成23年 4月 日本調剤株式会社 入社
- 平成28年 5月 衆議院議員鳩山邦夫事務所 秘書
- 平成28年 10月 衆議院議員鳩山二郎事務所 秘書
- 令和元年 9月 岩手県議会議員 初当選
- 令和5年 7月 自民党岩手県第一選挙区支部長
- 令和5年 9月 岩手県議会議員 任期満了

菜園事務所

〒020-0024
岩手県盛岡市菜園1丁目11-4
樋下建設ビル 5F
TEL. 019-681-8422
FAX. 019-681-8423

松園事務所

〒020-0107
岩手県盛岡市松園1丁目5-17
TEL. 019-613-5016
FAX. 019-613-5026

米内ひろまさホームページ
<https://yonai.info/>

米内ひろまさ で検索



米内ひろまさ
LINE友だち登録



YouTube
米内ひろまさ
公式 YouTube
チャンネル



様々な情報をお届け！各種 SNS 更新中！

